

伊勢原 らいぶらり通信



●発行日:2017年4月5日 ●発行:東海大学伊勢原図書館 ●内線:2163 ●http://erl.med.u-tokai.ac.jp/ ●iselib@tokai-u.jp

始まりは図書館 HP から

伊勢原1号館および3号館図書館では医学・看護系などの資料を所蔵しています。ぜひ足を運んでみてください。資料の貸出の際には大学身分証(身分によっては、図書館利用カードを発行します)をお忘れなく。伊勢原図書館 HP→



閲覧席から

●DVD資料の増加

この春、1号館図書館では医学映像教育センターの基礎医学シリーズ、ケアネットのCareNet DVD(Dr.シリーズ)、3号館図書館では健康・保健シリーズ、看護教育シリーズなどのDVD資料を多数受け入れました。館内閲覧のほか貸出もできますので、ぜひ活用ください。

なお、この1年間の貸出ランキングでは、1号館図書館では心臓血管系のDVD資料の貸出が上位でした。

トピックス

●3号館図書館の蔵書点検を実施しました

3月6~9日に、3号館図書館において蔵書点検を行いました。これは、図書館で所属している図書があるべき場所に収まっているかどうかを確認し、行方不明のものがないか点検する作業のことです。

今回は、分類HV(社会病理・社会福祉)・Q(基礎医学)・W(臨床医学・関連分野)部門の約2万5千冊を調査対象としました。

作業の事前準備として、書庫整備(図書を請求記号の通りに並べること)を行います。乱れた図書の並びを直すことによって、次の作業がしやすくなります。

次に図書に貼ってある資料IDバーコードを1冊ずつ読み取ります。この作業に今回は累計約13時間を費やしました。

対象の図書の資料IDを読み終えたら、図書館蔵書データとのマッチングを行い、所在が確認できないものなどを見つけ出します。読み取り忘れなどがなかったかを確認したうえで、「行方不明」が確定します。この作業で94冊の図書が行方不明になっていることが分かりました。また、作業中に見つかった、修理が必要な図書も適宜処理しました。

図書館で、探している図書があるはずなのに見つからない、という経験が時にはあるかもしれません。これは、別の場所に誤って置かれていて見つけれないという場合が多いと思われます。蔵書点検は、必要なときにすぐに図書を利用できるようにする、図書館の快適な利用のためには欠かせない作業です。

なお伊勢原図書館では、図書館利用者の利便性を考慮し、蔵書点検作業を年度末の利用者閑散期に開館したままで行いました。今後も、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

■ゴールデンウィーク中の一号館：四月二十九日は十九時閉館 三十日は休館 五月一日から二十四時間開館 五月三〜五日は休館 ■三号館：二十九日は祝日開館

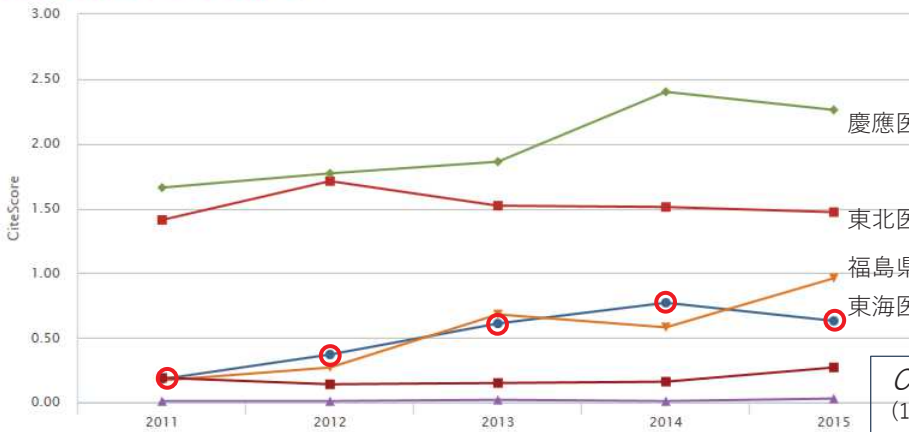


引用数に基づく学術雑誌の評価指標である Impact Factor は、ジャーナル・ランキング や投稿の目安に使われるほか、ジャーナルが学術に及ぼす影響を多角的に分析できるツールとして定評があります。しかし、審査基準をクリアできず Impact Factor が付与されないタイトルも多く、また、高い数値ほど良い雑誌で、それに収録される論文は価値が高いという好ましくない風潮が見られることも事実です。紹介する CiteScore は、Elsevier 社の Scopus データベースの収録データを基に、Impact Factor に欠けていた網羅性 (倍の 22,256 タイトル)、算出方法の透明性及び情報提供の速報性を加え、無料で公開される新たな指標として 2016 年 12 月 8 日にリリースされました。図書館ホームページトップの **SCOPUS** > **ジャーナル比較** の順にお進みください。

今回は、学外研究者からの投稿も多い、東海医学会の東海ジャーナル "The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine" を、CiteScore を使って国内医科系大学発行誌と比較してみました。

CiteScore	SJR	SNIP	被引用数	文献数	被引用数 0 の文献 (%)	レビュー論文 (%)
------------------	-----	------	------	-----	----------------	------------

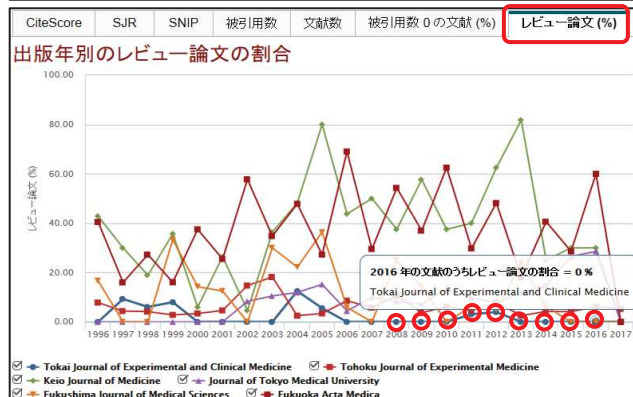
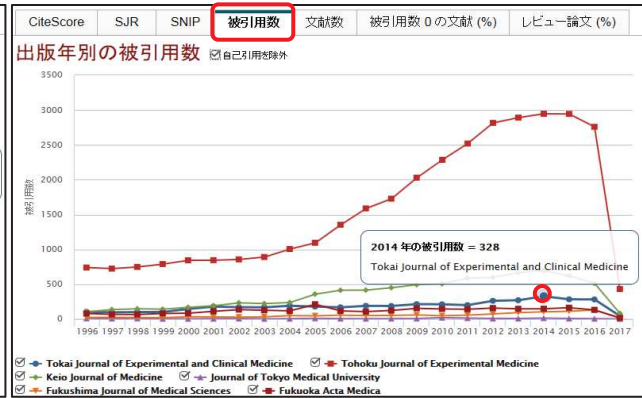
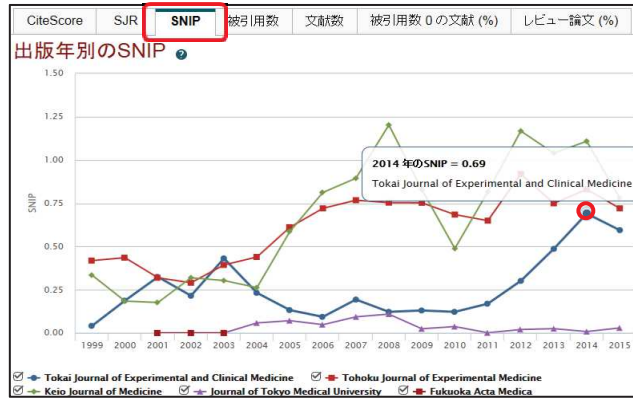
出版年別の CiteScore



CiteScore₂₀₁₅ =
 (12~14 年に収録された論文が 15 年に引用された回数(57 回)) ÷ (12~14 年の論文数(90))
 = 0.63
 被引用数が論文数を上回れば、スコアは 1 以上になる。

- Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine
- Tohoku Journal of Experimental Medicine
- Keio Journal of Medicine
- Journal of Tokyo Medical University
- Fukushima Journal of Medical Sciences
- Fukuoka Acta Medica

【その他の新しい評価指標】



【グラフ左上】SNIP: 当該分野における引用される可能性に対する論文当たりの被引用数の比率。数値が大きいほど論文当たりの影響度が高い。

【上】被引用数: 14 年の論文(38 本)が現在まで 328 回引用されている。

【左】レビューの割合: ほぼ毎年 0%。ほとんどが原著論文であり、学術誌としての評価が高い。

【下表】CiteScore パーセンタイル: その分野のトップ 42%内に入っていることを意味する。

CiteScore ランク: 特定の分野におけるジャーナルの絶対的な位置。東海ジャーナルは、Medicine 分野 1,549 タイトル中 647 番目に位置する。

これらの結果から、論文数は多くないが、被引用度の高い原著論文が比較的多く、今後も論文の質を維持し投稿数を増やせば、当該分野で影響度の高いジャーナルとして、さらに評価されるであろうことが見てくる。

CiteScore ランク

分野: Medicine

パーセンタイル: 58

ランク: #647/1549